

心臓病はガンに次ぐ
日本人**第二位**の
死因です。

日本では、約20万7千人(*)の方が心臓病で亡くなられ、その多くが虚血性心疾患と呼ばれる狭心症や心筋梗塞です。

それらの病気は、主に心臓に血液を供給する心臓の血管が動脈硬化によって詰まり、心臓に十分な血液が送られなくなるために起こると言われています。

死因	死亡数	死因順位
悪性新生物(がん)	376,425	1
心疾患(心臓病)	207,714	2
肺炎(誤嚥性含む)	135,903	3

(*)R1厚労省データ

虚血性心疾患の恐ろしい点は、自覚症状なく心臓の動脈硬化が進行し、ある日突然心臓発作に襲われて死に至る事もあるということです。早期に適切な治療を行えば克服の可能性もありますが、これまで早期発見は困難と言われてきました。

(心臓血管の詰まり具合イメージ)



血管の詰まりなし
健康な状態

約40%血管が
詰まった状態

約70%血管が
詰まった状態

こんな方に

高血圧

ストレス

糖尿病

脂質
異常症

肥満
運動不足

冠動脈
疾患の
家族歴

検査に関するご質問、
受診のご希望、ご予約は、
当院受付まで
お申し出ください。

制作・発行 **プレミアハートジャパン株式会社**

〒106-0047 東京都港区南麻布5-3-3 串山ビル4F

info@premierheart.jp

www.premierheart.jp

当院で、

**最新の
心臓病検査**
を開始しました。

狭心症・心筋梗塞

- ✓ 米国で開発された最新の解析システム
- ✓ わずか10分程度寝ているだけ
- ✓ 体に優しい



MCG
Multifunction CardioGram

40歳を過ぎたら、毎年1回

狭心症、心筋梗塞の
早期リスク管理

検査のご希望は当院受付まで

早期発見が重要です。

生活習慣の改善を

虚血性心疾患の原因となりうる動脈硬化は、生活習慣と大きく関連していると言われています。

多くの生活習慣病は、食生活の改善や運動などの日々の生活習慣の改善で、改善の可能性があるとされていますが、重篤な場合には、専門医院での精密検査、診断、治療が必要となります。

重篤な病気にならないためには、早めの発見と対応が最大の秘訣と言われています。

こんな方は早めの検査を

- 心電図では異常がないが、**自覚症状がある方**
- **高血圧、高血糖値、高コレステロール値**などの方
- **ストレス**を常に感じている方
- **肥満や運動不足**の方
- 過去に冠動脈ステントを留置し、**現在の状態を知りたい方**
- ご家族に心臓病の方がいらっしゃる、**ご自身も気になる方**など・・・

米国で開発された、最新解析システムを導入しました。

MCG

Multifunction CardioGram

MCG解析は、体に負担をかけることなく、安静時に約10分間測定したデータを最新の高性能コンピューターで周波数変換し、約4万人分の類似症例データと照合して解析する、今までにない全く新しいシステムです。

痛みもなく、高い精度で、早期の段階から虚血性心疾患のリスクを解析することができます。



測定したデータは、コンピューターで4万人分の類似症例データと照合

米国ではFDA510Kの承認、CPTコード(保険コード)を取得し、2010年1月から虚血性心疾患(狭心症/心筋梗塞等)の診断機器として、心臓病の早期検知に活用されています。

痛みもなく、体にやさしい検査です。

安心

測定は、電極を付けた状態で**10分程度安静**にするだけです。検査時の放射線被ばくや、痛み、血管に**カテーテルを通す等の必要はなく**、検査用薬剤を使用する必要もありません。

高精度

機能的な状態(*1)の解析により、発見が難しいと言われている**女性の細い血管も**解析対象となります。一枝の血管で40%程度(*2)の詰りの状態から解析が可能であるため、**早期段階からのリスクも**解析します。

分かりやすい

結果は、0から22のスコアに分類され、**簡易にリスクの度合いや変化を把握**することができます。

定期的な検査で健康を管理しましょう！



(*1)機能的虚血を解析します。

(*2)Clinical Trial in Westchester Medical Center ,NY, USA, published in Heart Disease 2002;4:2-12